

# 手話通訳付き やまなし 共生フォーラム



多様な価値観、多様な視点を  
未来につなげる  
共生に向けた活動を知ろう



山梨県立大学  
Yamanashi Prefectural University

2024年 3月23日 土曜日 13:00~16:30

山梨県立大学 飯田キャンパス B館 講堂  
山梨県甲府市飯田5-11-1

対象

共生、ダイバーシティ、多文化に関心のある方  
団体/ボランティア活動に関心のある方

主催：山梨県立大学地域人材養成センター  
共催：(公財)山梨県国際交流協会

No one will be left behind!



外国ルーツの人々、LGBTQ、障害者、、、様々なマイノリティグループが共存している私たちの社会。その社会が、持続可能でかつ発展するためには、多様な人々、多様な文化との共生が必要なことに、あなたも気づいているはず。私たちは今、何を、考え行動すべきなのでしょう。登壇者とともに、紐解いてみましょう。気づきを行動に！

後半のラウンドテーブルでは、3領域に分かれ、それぞれの領域の山梨県内の活動について聞き、共に考えます。共生、とりわけ外国人住民との共生に向けた様々な活動に、皆さんの新しい風を吹き込んで、豊かな未来—共生社会—を創りましょう。

13:00-13:05 ご挨拶

第一部

13:05-13:25 多文化共生の現状  
13:25-14:25 パネルディスカッション  
14:25-14:35 質疑応答

第二部

14:50 -15:50 ラウンドテーブル

第1会場 地域づくり・教育・日本語教育・居場所  
モデレーター：山梨県立大学人間福祉学部准教授 鳥居美佳子氏  
第2会場 経営・労働・観光・ビジネス  
山梨総合研究所理事長 今井久氏  
第3会場 保健・福祉・医療と多文化共生  
山梨学院大学孔子学院講師&副主任 根岸深雪氏

15:55-16:25 全体共有

モデレーター：新居みどり氏



NPO法人国際活動市民中心CINGA  
理事・コーディネーター  
PENTAS YAMANASHI 多文化共生対応人材育成プログラム  
「多文化共生地域課題2」担当

パネリスト：Peggy Prosser氏



(一社)撫子寄合副代表・NPO法人YES, DEAF CAN!副代表  
アメリカ生まれのろう者、日本在住33年。  
ギャローレット大学にて国際開発学専攻、経営学学士。  
世界ろう連盟(WFD)の職員(2013)を経て、現在、言語指導、手話通訳、観光及び国際開発コンサルティング関係の仕事に携わりながら、日本に住む外国人ろう者についての講演活動を行う。



廣瀬芽里氏

(一社)撫子寄合代表・NPO法人YES, DEAF CAN!代表  
日本語、英語の他、スペイン語、ポルトガル語、日本手話、アメリカ手話、ドミニカ共和国の手話、国際手話を習得。JICA青年海外協力隊(2013-2015)及び専門家(2021)として、国際的なろう者向けサービスやプログラムの開発・調査に携わる。現在、東京で手話プログラムのコーディネーターや企業への通訳派遣を行う。



長坂香織

山梨県立大学地域人材養成センター 特任教授  
PENTAS YAMANASHI多文化共生対応人材育成プログラム責任者

参加費無料 申し込み 3月21日(木)まで

申し込み方法

①申し込みフォームよりお申し込み下さい  
<https://forms.gle/yCKjvnbjapZoVfn6>



②FAX 055-225-1150 よりお申し込み下さい  
名前、所属、職業、メールアドレス、年代、参加を希望するラウンドテーブルをご記入ください。

お問合せ先

山梨県立大学社会連携課

TEL 055-225- 5412 / FAX 055-225-1150  
E-mail cocr-pentas@yamanashi-ken.ac.jp